

令和5年度

学校関係者評価報告書

令和6年 3月31日

学校法人 東洋学園

専門学校 東洋公衆衛生学院

学校関係者評価委員会

はじめに、専門学校東洋公衆衛生学院では、学則及び自己点検・評価規程に拠り、自己点検及び学校自己評価を実施し、令和5年度学校自己評価報告書として取りまとめました。

以上を基に学校関係者評価委員による学校関係者評価を実施したので、その結果を報告します。

I 教育理念・教育目標

- ・教育理念・教育目標は具体的に明確であり、様々な方法で周知していることは、評価できる。

II 学校運営

- ・学校運営は理事会・評議員会で決定に基づいて行われており、年間スケジュールに沿って、おおむね順調に事業計画を進められていることは、評価できる。
- ・IT化が進むにつれ、セキュリティ対策の維持・強化を行う必要がある。

III 教育活動

- ・明確な授業計画に基づき、各学年での教育目標が設定されており、基礎から専門的な実習まで一貫した教育が行われていることが評価できる。
- ・Google Workspace内で「学生ポータルサイト」を構築することで、学習リソースへのアクセスが非常に便利になり、学生の自主学習が促進されていることが評価できる。
- ・公開授業の実施後に他の教職員からフィードバックを受ける体制を整え、全体の教育水準をさらに向上させてほしい。

IV 学修成果

- ・国家試験終了後に就職を決定していない学生が多く見受けられ、内定の早期獲得に向けての取り組みを行ってほしい。
- ・各学科での履歴書や面接指導、学力不足の学生への補講、資格試験対策講座、新着求人情報の迅速な公開など、多岐にわたる支援活動は、学生の学業や就職活動を全面的にサポートするものとして非常に評価できる。

V 学生支援

- ・学生ポータルサイトを開設し、新着求人などの情報を提供しているのは、評価できる。
今後、キャリアカウンセリングやメンタルヘルスサポートなど、学生の多様なニーズに応じた新たな支援サービスの提供を検討してほしい。
- ・成績通知時に保護者からの要望を募る取り組みや、学生の学修状況に応じた保護者との連絡や面談を実施している点は、評価できる。

VI 教育環境

- ・教育環境について、学校全体で行われているこれらの取り組みは、学習環境の改善、防災対策の強化、学生支援の充実を図る上で評価できる。

VII 学生募集と受け入れ

- ・適正な募集活動、入試選考、入学前教育の充実、学生支援の強化など、評価できる。
- ・デジタルツールを活用した効率的な教育サポートおよび個別のサポート体制を整備し、新入生の不安を軽減して、スムーズに学習環境へ適応できるようにしてほしい。

VIII 財務

- ・健全に進められており、特に問題はない。

IX 法令等の遵守

- ・個人情報について管理上の取扱に配慮しており、特に問題はない。

X 社会貢献

- ・社会貢献の取り組みは、学生の科学リテラシー向上や地域社会との連携強化、ボランティア活動の推進など、教育活動の充実と社会貢献を両立しており、評価できる。